



# 今日のシライ中

## 事例に学ぶ情報モラル（技術・家庭科の授業より）

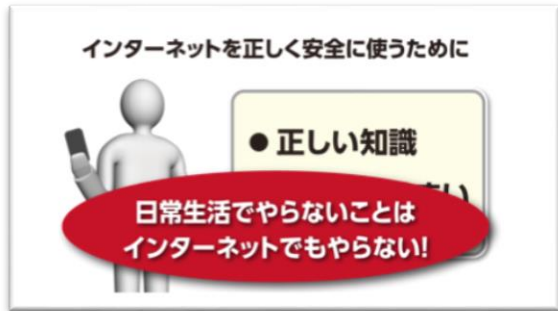
「友達限定公開」であっても、投稿を見た人がスクリーンショットを保存すれば、書き込みや写真をそのまま SNS に掲載したり、別のサイトに公開することが可能です。

自分の情報や友達の悪口を「友達限定公開」であってもネット上に掲載してはいけません。一度インターネットで拡散した情報は、絶対に消すことはできません。

慌てて書き込みや画像を削除しても、書き込みや画像はスクリーンショットで保存され、共有されます。

たった一枚の写真、たった一言が、たくさんの人に見られて、個人情報がもれたりする事にとっても恐怖に感じた。

感想



SNS は人を傷つける道具だと知り、これから先、人を傷つけないように正しく使いたいです。



ネットはガラスの様な物だと感じました。使い方を間違えるとガラスは破れて自分が怪我をする。そんな感じでした。

人を傷つける言葉は、いずれ、自分の人生も相手の人生もダメにしてしまうので、やさしさは大事だと思いました。

伝えた事は、伝えた人にしか回っていないと思っていましたが、「スクショ」の発想はなかったです。

